



JAいしのまき

自己改革取組宣言

これまでも、これからも、組合員・地域の皆さまとともに
JAいしのまきは「総合事業」を展開してまいります

1. 「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への挑戦、
「地域の活性化」への貢献を目標に取り組みます。
1. 協同組合の原点に立ち、JAが持つ経営資源を
有効に活用した「総合事業」を展開します。
1. 自己改革の実現を支える
JAの財務基盤・経営基盤の確立を目指します。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いを叶えていく組織です。

JAは、**農業者（正組合員）**が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、さまざまな事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農畜産物の販売や経済事業、信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの事業を、営農指導やくらしの相談活動を通じて総合的に結び付け、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

また、農業者以外の方で、地域農業の発展や地域づくり、「日本の食」を応援していただける方は、**地域農業の応援団**として「**准組合員**」に加入していただいております。

信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、JAの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や農業施設への投資が可能となっています。

いわば、農業者と地域の応援団で、JAの総合事業を通じて“地域の農業とくらし”、“みんなの願い”を叶える取り組みを支えています。